

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

【特徴(強み)】

各圏域での連絡会等の取組によって、各地域の精神科病院、障害福祉事業所、行政等が顔の見える関係を作り、地域課題を共有し、連携して退院支援を行っている。

課題	課題に解決に向けた取組状況		取組の成果
地域生活支援体制作りについて、市町の認識に差がある。	市町ごとの協議の場の設置促進のため、各圏域の協議の場において、協議の場の機能・検討するポイントを講義。		<ul style="list-style-type: none"> ・市町の「協議の場」の設置(理解促進)に向けて周知することができた。 ・基幹相談支援センターが参加し、協議の場での役割について周知することができた。
課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①協議の場の設置数	6	9	地域アセスメントを行い、目標設定ができる
②			
③			

※現時点の値が分かれば記入して下さい。分からない場合は、年度当初の値で構いません。

●指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。